＜装着ステップ及び装着車輌データ＞

項目	内容	備考
装着ステップ型式	ASEI500-170-12 （電動スライドステップ）	ｽﾃｯﾌﾟ色；黒 滑り止めテープ；黄色
ステップ番号 （シリアルNO.）	ASEI500-　＿＿＿＿	
装着車輌登録番号 車体番号		
装着年月日	平成26年　月　日	
	DC12V仕様	

お取扱店

製造元

有限会社　アプローズ

〒259-1141
神奈川県伊勢原市上粕屋567　TEL＆FAX 0463-94-8855
E-Mail sagawan@aprox.co.jp　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ(URL) http://www.aprox.co.jp/

2008.2版

2014.5改定

取扱説明書

電動スライドステップ

ステップをお使いになる前に、必ず本書をお読みください。

はじめに

この度は、弊社電動スライドステップをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全で快適にステップをお使いいただくため、ご使用になる前に本書を良く読み、内容をご理解戴いた上ご使用下さい。

安全に関する表示

本書では、ステップを取り扱う上で、ステップに乗る方や周囲の他の人々の安全を保つため、守っていただきたいことを記載しています。守られなかった場合の人々への危害、財産の損害について、弊社では責任を負いかねます。

ステップに乗る方や周囲の他の人々が傷害を受けたり、財産の損害を被る可能性のあることと、その回避方法を下記の表示で記載しています。

必ずご一読いただき、守ってください。

⚠危険	指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠注意	指示に従わない場合、傷害及び物的損害を受ける可能性があるもの

目次

はじめに、安全に関する表示　・・・・・・・・・・・・・・・1

目次　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

各部の名称　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

ご使用方法

ご使用方法1（通常のご使用方法；扉連動）・・・・・・・・・4

ご使用方法2（ステップを使わない時）・・・・・・・・・・・6

故障　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

掃除のご注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

日常メンテナンス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

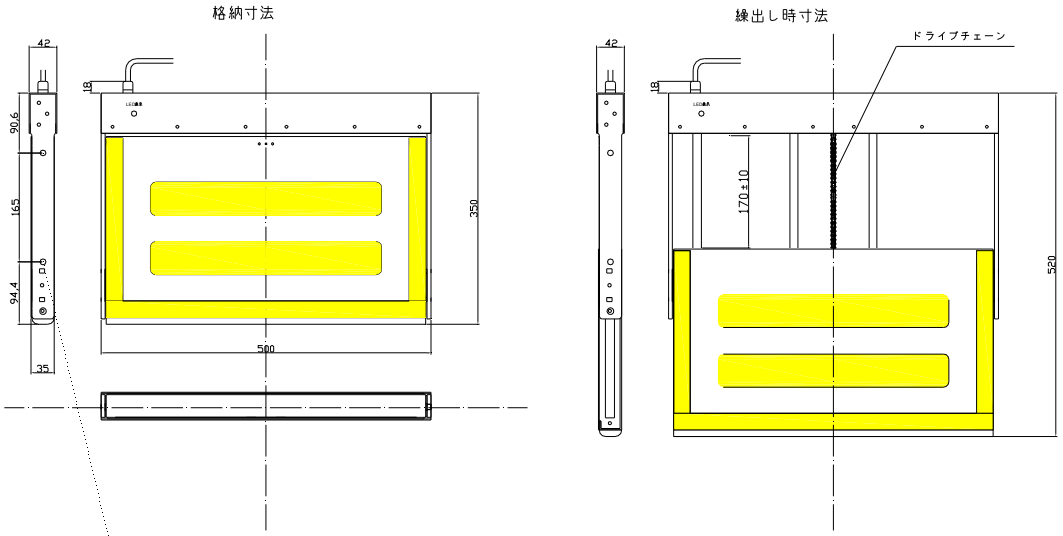
雪の日のご使用について　・・・・・・・・・・・・・・・・8

配線図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・付属資料

各部の名称（本体及び操作スイッチ、ランプ）

本体

ＡＳＥＩ５００－１７０－※※　　概観図



本体取付４箇所：Ｍ１０細目（P=1.25）です。ボルトが内部へ突き出すと動作不良になりますので、ボルト首下長さ　【取付ステーの板厚＋ワッシャ類の厚み＋６ｍｍ】以下としてください。

- ステップ繰出し量　１７０ｍｍ±１０ｍｍ
- ステップ本体塗装色　黒
- ステップ踏板部　縁取り幅２５ｍｍ。５０ｍｍ帯で滑り止めシート貼り（黒／黄色選択可能）
- ステップ単体重量　１５ｋｇ程度

※ステップ制御系及びモーターはステップ本体に組み込まれています。

※扉開閉信号は、センサーを扉付近に新設するか、既存の扉センサーを用いています。

電源及びランプ（運転席付近に設置）

※ステップスイッチ「ON」の時、扉の開閉に連動して、ステップは動作します。
　OFFの時は、扉を開け閉めしてもステップは動作しません。

※ステップが出ている状態の時は青色のステップランプが点灯します。ステップランプが点灯状態では危険ですので走行しないで下さい。

電源OFF
ステップ動作しない

電源ON
ドア連動にて動作する
ステップランプ消灯（ステップ格納状態）

電源ON
ステップランプ点灯（ステップ出状態）

通常のご使用方法（扉連動）

電動スライドステップは、扉に連動し出入りします。

1. 車を停車させ、サイドブレーキを掛けます。

2. 運転席付近に設置されている「ステップスイッチ」をONにします。

3. 扉を開けます。

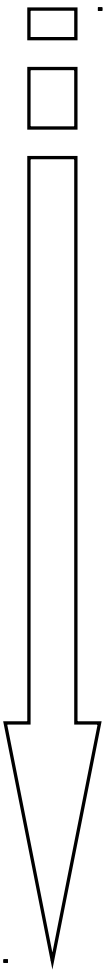
4. 扉の開に連動し、スライドステップが自動で出ます。
   この時、運転席付近「ステップランプ」が点灯します。

乗降後

5. 扉を閉めます。

6. 扉に連動し、スライドステップが自動格納されます。
   この時、運転席付近「ステップランプ」が消灯します。
（ステップの格納が完全に終了するまでステップランプは点灯していま
   す。）

7. 運転席付近に設置されている「ステップスイッチ」をOFFにします。



※ステップが格納されていることを確認し、車を走行させてください。ステップが出ている状態で車を走行させるのは大変危険です。

⚠警告 **車を走行させる前に、スライドステップが格納されていることを必ず確認してください。**

ステップが出たまま車を走行させると、周囲の人々に危害を加える可能性があります。また周囲の財産を破損させる可能性があります。

⚠注意 **スライドステップは一人用です。**

複数の方が同時にステップの上に乗らないでください。

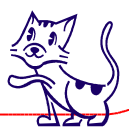
ステップの損傷や、ステップに乗っている方及びその付近にいる方が傷害を被る可能性があります

搭載車両の最低地上高について（地面と車両の間隔で、一番少ないところの高さ）

スライドステップは、車両の底面に装着される為、非装着車両に比べ、最低地上高が低くなりますので、段差や左折の際の縁石などに擦らないようご注意ください。

装着後の最低地上高（当社スライドステップの底と地面の間隔）を当社では15cm以上と推奨しております。（法規上は、様々な条件がありますが概9cm以上となっています）

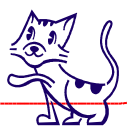
運転される前に装着状況をご覧いただき、スライドステップの高さを運転される際の「感覚」に入れてください。



メンテナンスのお願い

本ステップは、定期的にチェーン等への注油が必要です。使用状況にもよりますが、**1年を目処**に市販の潤滑剤をチェーンやシャフトに塗布することをお願いいたします。注油をせずに使用を続けると、使用したいときに故障して使えなくなるばかりでなく、部品交換をしなくてはならないような故障になってしまう可能性も有ります。

当社では、ステップをお預かりして分解清掃を行うメンテナンスを承っております。是非取扱店か当社までご相談下さい。



ご使用方法２

スライドステップを使わない時

運転席付近「ステップスイッチ」をOFF側にすると扉の開閉に関わらずステップは動作しません。

サイドブレーキ連動による制御

弊社電動スライドステップは、扉の開閉に連動してステップの出入動作を行いますが、ご希望により、「サイドブレーキ連動による制御」を付加することが出来ます。

お客様の車両運行の妨げになるなど不必要とご判断された場合、サイドブレーキ連動を付加させずにステップをご使用いただくことが出来ます。取扱店とご相談の上、サイドブレーキ制御の付加有無をご指定ください。

サイドブレーキ連動による制御 **（オプション；通常はドア連動のみ）**

電動ステップを出すための条件として、扉が開くこととサイドブレーキを掛けることの2つの条件が必要になる仕様です。

また、扉が開いていて、サイドブレーキが掛かっており、ステップが出ている状態でも、どちらかの条件が満たされなくなった場合（サイドブレーキのみを解除）ステップは格納します。

故障

・ドアを開けてもスライドステップが出ない！

「ステップ」のスイッチがON側ですか？

ヒューズは切れていませんか？

取扱店へご相談ください。

・ドアを閉めてもスライドステップが格納されない！

「ステップ」のスイッチがON側ですか？

ヒューズが切れていませんか？

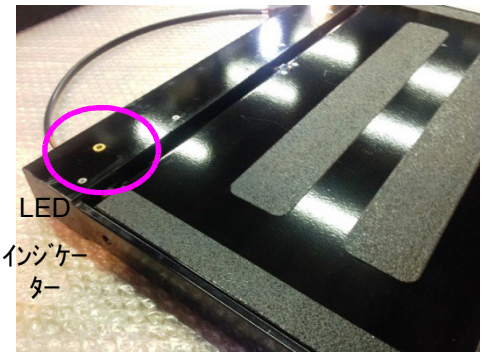
取扱店へご相談ください。

※スライドステップが出たままで走行することは大変危険です。

少し重いですが、ゆっくりスライドステップを格納方向へ押し、強制的に手動で格納させてから走行してください（ステップランプ消灯）。

また、手でステップが抵抗なく格納できる場合は、走行中にステップが出てしまい危険です。ガムテープなどで格納位置に固定してから走行してください。

ステップ故障の自己診断とリセット

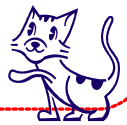


ご不明な点は取扱店又は当社までご相談下さい。

本ステップは、自己診断機能を有しています。自己診断を行い、センサー異常や過電流検知を行った場合、故障警報を出して動作を一時停止します。

電源スイッチをOFFにして5秒待ち、電源再投入で、リセットです。故障警報が再度出る場合は、ステップの修理が必要です。

⇒故障警報の際は、下記写真LEDインジケーターが点滅し、その点滅の回数により故障の種類を知らせます。



⚠警告 **スライドステップが故障中であっても、スライドステップが出ている状態で車を走行させないでください。**

ステップが出たまま車を走行させると、周囲の人々に危害を加える可能性があります。また周囲の財産を破損させる可能性があります。

掃除のご注意

電動スライドステップの本体を、高圧水洗やスチーム清掃を行わないでください。特にステップを出した状態でステップ本体内部を高圧水洗すると、電装品を故障させる可能性があります。

⚠注意 **スライドステップを高圧水洗やスチームによる清掃はしないでください。**

ステップが故障する可能性があります。

日常メンテナンス

雨の日や、雪の日またホコリなどの多い場所を走行された場合、スライドステップのシャフト、チェーン及び各スイッチ類にごみが付着してスライド機構が動きづらくなる場合があります。その時は、ステップを下方向から布などで清掃した後、市販の潤滑剤を塗付してください。

雪の日のご使用について

路面に積雪するような雪の日は、前タイヤの掻き上げた雪がステップに固着・凍結し、ステップが動作できない場合があります。そのような時は、ステップはご使用にならないでください。